

2025-2026

No.1805

2025.9.25

会長：茂木清七 幹事：小澤博之
会員数：50(内3名特別会員) 会場出席：29 欠席：21
出席率：61.70% 前回出席率：87.87%
点鐘：茂木清七 会長 司会：戸谷直樹 副S A A
ロータリーソング：それこそロータリー (ソングリーダー：島田崇弘)
例会会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～

ロータリーを語ろう

お客様



(株) 総合キャリアトラスト 井上孝雄 様

会長の時間

茂木清七 会長



皆さん、こんにちは。本日は、沼田城跡の現状と調査の成果がまとまりましたので紹介致します。

沼田城跡は、戦国時代後期(天文元年(1532)等諸説あり)、沼田氏によって築かれ、この段階では倉内城と呼ばれた。戦国時代末には相模北条氏、越後上杉氏、甲斐武田氏三者の勢力がぶつかる地勢上の要衝となり、この城をめぐる争奪が繰り返された。この頃の城の姿は全くわからないが、後の絵図面で「古城」とされる部分がこの頃の城の中心部であったと推定される。

天正8年(1580)、甲斐武田氏配下であった真田氏が領有し、この頃から沼田城と呼ばれた。天正年間には本丸、二の丸、三の丸、奥御殿等が整備された。天正17年(1589)、豊臣秀吉の沼田領裁定により沼田城は北条氏が領有したが、同年の「名胡桃城事件」により再び真田氏に帰属するところとなった。慶長2年(1597)、真田信之は五層の天守を完成させたとされ、さらに慶長17年(1612)にかけて、櫓、四の丸、大手枡形、惣堀を整備し、沼田城を近世城郭として完成させた。この頃の整備状況は、正保元年(1644)に幕府の命により作成された「正保城絵図 上野国沼田城絵図」に描かれ、「五層の天守を有する沼田城」の姿が現在多くの人に共有されている。

万治元年(1658)から寛文期にかけて、真田信直(信利)は本丸地盤の嵩上げをはじめ天守等本丸内の主要施設、堀、

石垣、二の丸、三の丸、二・三・四の門を改修するなど大規模な整備を行った。この頃の沼田城下の状況は、「川場村歴史民俗資料館 沼田城下絵図」等に詳しく描かれているが、城内施設の状況は不明である。信直によって大きく姿を変えた沼田城の全容は現在明らかになっていない。

天和元年(1681)、信直は江戸両国橋架け替えのための用材請負の失策、日頃身の行いが正しくないこと、家人・領民を苦役したことを理由に改易され、翌天和2年、沼田城は破城された。破城は短期間に行われ、その様子は「沼田城破却記」や「中根家所蔵 上州沼田城図」に記録されている。その後、本多氏、黒田氏、土岐氏によって三の丸に屋形が設置されたが、天守等の施設は整備されることなく明治時代を迎えた。破城により沼田城の姿は失われたが、その後、施設の再建が行われなかったため、破城時の姿が埋もれたまま保存されていると考えられる。

廃藩置県後、建造物や用地は払い下げられ、一部は学校用地、民間住宅地となったが、そのほとんどは荒地となった。これを憂えた元沼田藩士家の久米民之助は、大正3年(1914)、私財を投じて、本丸・二の丸・三の丸の一部の用地買収を行い、同5年から総合公園を造成、同15年当時の沼田町にこれを寄贈した。こうして公有地化された沼田城跡の一部は、現在まで沼田公園として利用されている。公園整備により沼田城跡は大きく改変され、三の丸、外曲輪、総曲輪は市街化されたが、堀跡等の窪地が城域であった痕跡を留めている。

以上で会長の時間とさせていただきます。

幹事報告

小澤博之 幹事

- ① 10月2日はガバナー公式訪問です。ネクタイ着用、ロータリーの地区バッジも着用して下さい。例会前の11時から懇談会があります。対象者は、会長・幹事・会長エレクト・クラブラーニングファシリテーター・副会長・会員増強委員長・公共イメージ委員長・地区役員です。例会後に記念撮影をして、その後クラブ協議会となります。義務出席対象者は、懇談会参加者と各委員会委員長と新入会員。その他全会員の出席を奨励致します。
- ② 10月25日の地区大会のスケジュールが出ましたので閲覧致します。



出席報告

須田恭弘 委員



スマイルBOX報告

関美津男 委員長



茂木 清七・小澤 博之

総合キャリアトラストの井上孝雄様、本日は卓話をありがとうございます。楽しみにしています。

生方 彰

40年という長きに亘り、ロータリーの諸先輩から社会学のご享受を頂き、ロータリーを学び、実践して来ましたら楽しい人生が実感できました。全てのロータリアンに感謝し、BOX IN致します。

なお、このBOX INは社会奉仕事業として行われる40周年記念チャリティゴルフ大会の運営費として活用願います。チャリティゴルフ大会の参加者が一人でも多く喜んで頂きたいからです。実行委員会の皆様大変お世話になります。宜しくお願い致します。

金井 利夫

10月23日のチャリティゴルフ大会で使ってください。

武井 順一

10月23日開催のチャリティゴルフ大会でお使い下さい。

本山 佳宏

妻の誕生日に素敵なお花のプレゼントをありがとうございます。

須田 恭弘

出られなくて申し訳ありません。忘れられる前に出席しました。

小林 若葉

本日は群馬県障害者雇用開拓事業の受託をされています（株）総合キャリアトラストの井上孝雄さんに卓話をして頂きます。障害者雇用をお考えの企業主様、その他の方にも大変ためになるお話を伺えると思います。本日は宜しくお願い致します。

チャリティゴルフコンペについて



創立40周年記念実行委員会の金井利夫委員長より説明と案内がありました。

『ロータリーの友』の解説

宮田美行 副委員長



本日の卓話



（株）総合キャリアトラスト 井上孝雄様

総合キャリアトラストは、株式会社カムコムグループの特定子会社（障害者の雇用促進と安定を目的とした子会社）として、群馬県産業経済部労働政策課より障害者雇用開拓事業を受託しています。

現在の障害者雇用率制度について、企業における障害者雇用の意義やメリット、また障害者雇用開拓事業の支援体制や課題解決についてなど、卓話して頂きました。

障害者雇用促進について、群馬県障害者雇用開拓事業を活用して頂ければとの事でした。

